

活 動 報 告 書

活 動 名 称	プロジェクト・ゼミナール 地域社会問題の解決	
選 択 テ ー マ	マルシェを通じた地産地消の推進及び西神中央の活性化	
実 施 期 間	R7.4～R8.2	
総 参 加 人 数	スタッフ	20 (内現地販売スタッフ6名) 名
	参加者	約 100 (マルシェ客数) 名
活 動 内 容	<p>ゼミの授業において、ファッションと環境をテーマに、3つのグループに分かれて、プロジェクトを遂行した。ファッション産業の問題を考えるグループ、衣料材料になる植物の栽培をするグループ、古着をリメイクしてマルシェにて実際販売するグループである。プロジェクトはそれぞれ連関し、学びを共有し、お互いの作業を助けながら、「マルシェ実施」という目標に向かって進んできた。活動は、リサーチ、植栽、2人のゲスト講義（マルシェ出店の意味を理解する座学、環境問題への取組を商品化するための演習）、制作、販売、フィードバック（議論と小冊子作成）である。</p>	
活 動 の 効 果 と 今 後 の 展 望	<p>教員による全体の方向づけや、各プロジェクトの学びを連携させていく指導はあったが、学生が体験型の授業を通して、自律性や創造性を養い、また、大学と「まち」／学生と市民との繋がりと貢献を実感的に理解した。</p>	